



テクニカル・メッセージ

エアオーバーブレーキ車 ブレーキブースタ、リレーバルブのゴム部品の定期交換について

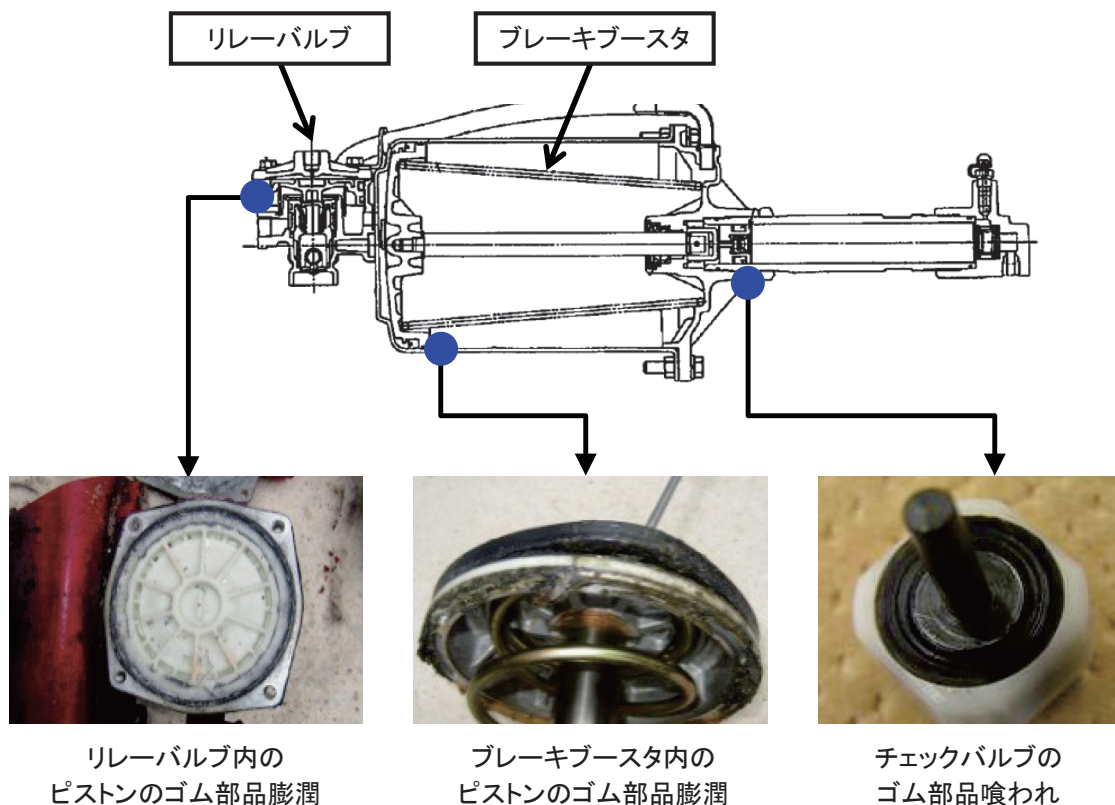
ブレーキブースタ、リレーバルブのゴム部品を長期使用すると、ゴム部品が劣化・膨潤することでピストンの戻り不良やエア漏れ、液漏れの原因となり、ブレーキの作動不良や引きずりを発生させ、最悪の場合、事故や火災に至る場合があります。

メンテナンスノートに示す通り、**車検整備を行う際には、2年毎にゴム部品の交換を確実に実施してください。**

■ 対象車両

大中型トラック、大中小型バスのエアオーバーブレーキ車

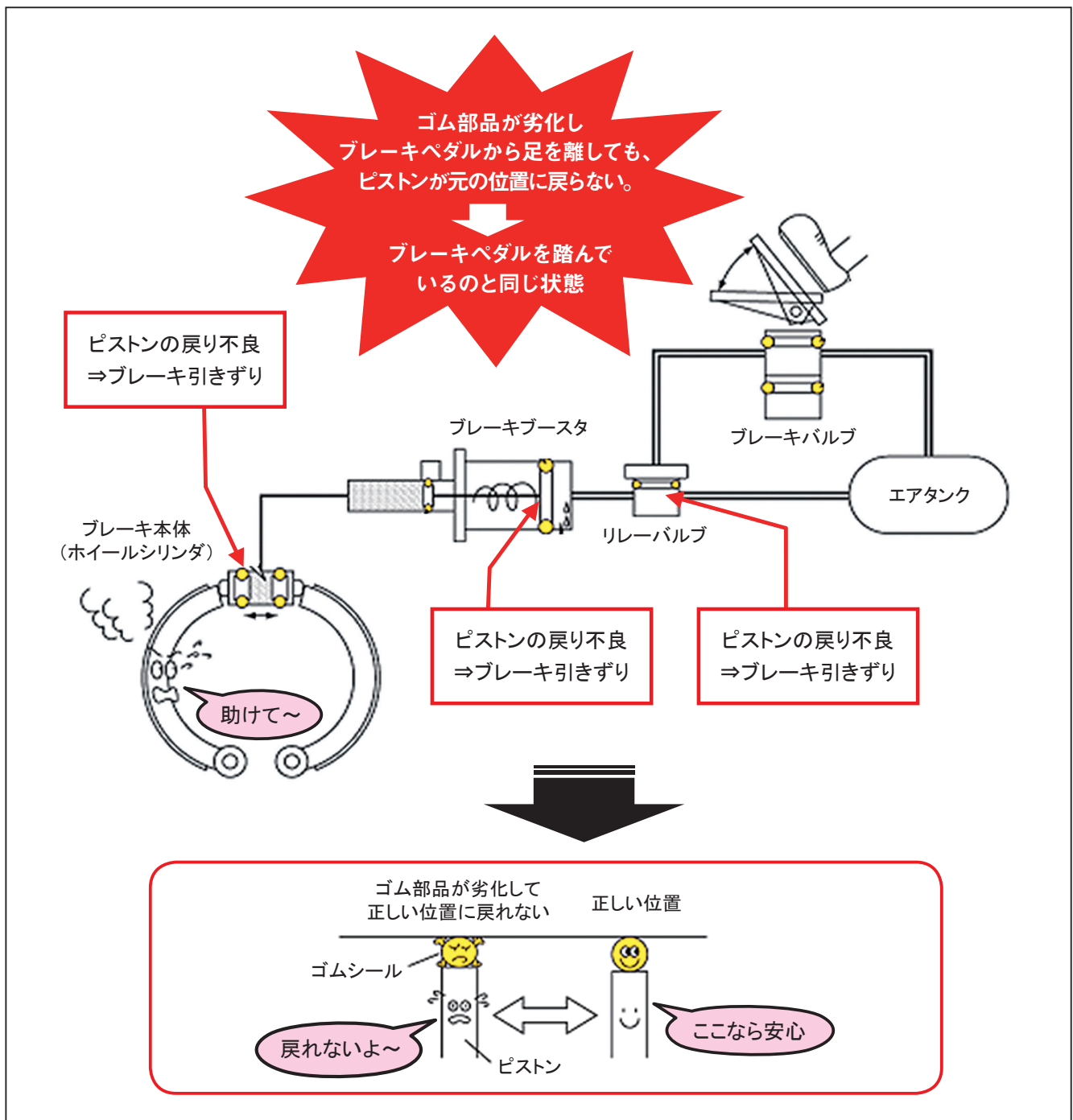
■ ゴム部品が定期交換されず膨潤及び損傷した事例



2年毎の交換部品となっております

日野自動車

■ ブレーキのゴム部品が膨潤・損傷したまま使用を続けると



■ ブレーキに違和感を感じたときについて

ブレーキ警報ランプの点灯と共にエンジンの力感が低下したように感じたり、惰行運転時にブレーキがかかったように感じる場合は、ブレーキシステム関連に異常が生じている可能性があります。その際は速やかに運行を停止し、日野販売会社または整備会社に入庫していただき点検整備の実施をしていただくようお願い致します。